

## お勧めします牛ノ寝通りコース

山行日 2020年11月1日(日)~2日(月)

参加者 L吉田 SL鈴木 H 和田 E 菊池 二宮 丸山 H 小川 (記)

行程 1日目 塩山駅 9:30 = 大菩薩峠登山口 10:20 丸川峠 12:50 大菩薩嶺 14:40  
大菩薩峠介山荘 15:50

2日目 介山荘 7:00 石丸峠 7:30 榎ノ尾山 8:55 分岐 10:35 林道終点 12:00  
小菅の湯 12:35

大菩薩嶺に行ってきました。

何がお勧めかと言うと「榎ノ尾山から分岐まで」の紅葉のすばらしさです。黄色、オレンジの濃淡そして枝ぶりがフウワト大きな丸みを帯びた木の枝ぶり、そして広葉樹の巨木も沢山ありました。それは、まるで水彩画を思わせる景色でした。その中に居ると優しさと暖かさに包まれた気分になりました。

それに対して1日目の丸川峠コースから見た紅葉は赤、オレンジ、黄色、緑とそれぞれの色がはっきりと美しく「油絵」の景色だと思いました。ここも素敵でした。しかし「牛ノ寝通りコースの紅葉」は格別でした。



私達は、バス終点の大菩薩峠登山口で下車し、上白川峠へ続く舗装道路を歩きはじめました。25分で左側に丸川峠方面の入口がありました。作業道の終点から林道に入ります。林道は一部崩れた所もあり、登るにつれて傾斜が増し段差が厳しくなりました。丸川峠は草原で、丸川荘が営業をしていました。丸川峠から大菩薩嶺は、針葉樹が続いています。登山道の左側を見ますと太陽を浴びた素晴らしい紅葉が眺められました。そして右には雲1つ無い富士山も見え、景色を楽しむことができました。

宿の介山荘では、手の消毒、検温そして、密を防止の部屋割りの為1部屋に2人あるいは1人でした。夕食は生野菜たっぷりのサラダとカレーライスでした。生野菜が美味しかったです。

2日目は、心配したお天気も晴れていて、朝日を拝むことができました。丸山峠から榎ノ尾山までは、急坂がつづきますが、その後は緩やかな登りと下りを繰り返しました。牛ノ寝通りは、広く穏やかな山道が続き小菅の湯へ下ってきました。

小菅の湯は非常に高いアルカリ性の温泉でpH 9.98、お肌がつるつるになることから、「美人の湯」

としての評判も高いそうです。風呂は大風呂をはじめ、露天風呂や五右衛門風呂など 9 つのお風呂がありました。せっかくですので 9 つ全部のお湯に浸ってみました。どれも気持ち良く楽しい経験でした。

小菅の湯から大月駅行きのバスは、平日の事もあってガラガラでした。

今回の山行はお天気に恵まれ、景色を堪能し、キツイ登りもありで「充実した山行だった」とバスの座席に座り、しみじみと幸せな気分になって帰ってきました。

リーダー、サブリーダー、そして同行の皆様へ感謝です。ありがとうございました。

